

夏休みもあと約 10 日

7 月 21 日に始まった夏休みもあと約 10 日となった。「○○の夏」、それぞれの○○には何が入りそう
だ？まだ終わってはいない夏休みをもう少し楽しんで。そして、9 月 1 日には切り替えて高校生。

私は、8 月 13 日、上月先生と共に、中山彩花さん宅を訪れた。初盆のお参りをするためだ。たくさん
のお供えの中に、彼女の遺影がほほ笑んでいた。その前に座り、線香に火をつけ、手を合わせる。今にも
話しかけてくれそうだった。私は、彼女の供養の満中陰志でいただいたカタログギフトで、出張に使う群
青の鞆を選択した。その鞆を持参し、「彩花さんに、ずっと生徒の皆さんのことを見守っていてほしいと
思って、この鞆を選びました」と、遺影と彼女の母に報告した。

夏休みの部活動の活躍

1. 剣道部が福岡で行われた「玉竜旗高校剣道大会」(オープン参加の全国大会、333校)に初出場し、
1 回戦で本校の上田選手が 5 人抜き (一人で相手高校の選手 5 人全員を倒す) の快挙で 1 勝！そして、2
回戦で、この大会と 8 月のインターハイで優勝した中村学園と対戦した。敗れたものの、全国優勝する
レベルの高校を相手に堂々と戦った。上田向菜夏さんは、5 人抜きで敢闘賞を受賞した！！
2. サッカー部は、夏の西播リーグ 3 部に出場し、8 勝 2 敗の好成績で 3 部優勝を勝ち取った！
3. 女子バスケットボール部が、西播 C リーグに参戦し、圧倒的な強さで勝利し、B リーグ昇格を決め
た！U-18 大会でも勝ち続けている。
4. 陸上競技部の本間涼司さんは、ユース選手権西播地区予選で 4 位に入り、県大会に駒を進めた！

あと私は、バレーボール部とバドミントン部の試合を観戦し、合宿を行っていた部の激励を行い、ボラ
ンティア部のコミュニティ食堂に足を運んだ。額に汗する君たちがまぶしかった。

最近読んだ本のトビキリのフレーズ 2

今回も読みやすい本を選んでみた。

『キネマの神様』 原田 マハ

「こんなことはたいしたことじゃない、またやり直せる、あるいはまたいつでもできる、と思うよ
うなささやかなできごとが、実は人生を左右するおおきなできごとになるのだ (中略) だから、どん
なささいなことでも、人生でたった一度きりのこと、大切なできごとと心して、一生けんめいに臨む
のがよい。」

「人生は皆初心者。そして一度きり。その時その時を一所懸命。」それが人生。

『疾風ロンド』 東野 圭吾

「どこかで不幸に見舞われた人がいるからって、自分たちまでもが幸せを追求するのをやめちゃい
けない。そんなこと、誰も望んでない。あたしにはあたしにしかできないこと、あたしのやるべきこ
とがある。それを続けることが、きっと誰かのためになる。」

「自分にしかできないこと、自分のやるべきことを探す」それも人生。

新田先生、全国大会で 1 勝！

8 月 12 日、長野県で行われた全国教職員剣道大会で、2 回戦から出場の兵庫県代表の本校の新田静華
先生は、1 回戦から勝ち上がってきた選手と対戦し、3 回戦に進出した。その 3 回戦では、延長の末、惜
しくも敗退したが、全国ベスト 16 の成績を残した。壮行会での皆さんの応援が新田先生を勇気づけた。

養護の先生が復帰された

8 月 5 日、中田頌子 (なかたしょうこ) 先生が育休から復帰された。

これまで約 3 年間お世話になった尾崎先生は、離任式のあと「わざわざ保健室に挨拶に来てくれた生
徒がたくさんいて、嬉しかった」とおっしゃっていた。

We keep on trying. 挨拶日本一の高校・遅刻ゼロの高校を目指して 文責：姫路別所高等学校長 篠原 歩